

I 組織の使命

榎法華支所は、基幹産業である漁業の振興や豊かな自然環境を生かした観光振興に取り組むとともに、地域の活力となる地域コミュニティの維持や高齢化社会に対応した防災対策の推進など、地域に一番身近な行政機関としての役割を果たしながら、市民が安全で安心できる地域づくりを進めることを使命とします。

II 組織の基本方針

- 1 地域を支える産業の振興に努めます。
- 2 市民と協働し、安心して暮らせる地域づくりを進めます。
- 3 共助による地域防災力向上を図り、防災体制の強化に努めます。

III 主要施策・事務事業

1 地域を支える産業の振興

(1) 港湾施設の充実

榎法華港は地方港湾として避難港の役割を担うほか、地域の主産業である漁業活動を支える拠点となっていることから、港湾利用者の利便性や施設の安全確保を図るため、港湾機能の充実に向け、関連部局と連携して施設整備に取り組みます。

(2) 水産業の振興

地域の主産業となっている漁業について、漁業者の経営安定と漁業資源の維持を図るため、漁業協同組合によるウニの種苗放流事業やウニ深浅移殖事業のほか、ヒラメやクロソイの稚魚放流事業を推進し、また、近年減産傾向にある天然昆布の母藻確保など資源拡大や磯焼け防止対策を、漁業者や漁業協同組合と協働で検討を進め、関係部局とも連携して漁業の振興に取り組みます。

(3) 観光の振興

道立自然公園に指定されている恵山岬周辺には、活火山「恵山」をはじめ、全国的にも珍しい海の露天風呂「水無海浜温泉」や天然温泉の宿泊施設「ホテル恵風」などの観光資源が集積していることから、観光客のさらなる誘致を図るため、これらの施設のPRに努めるとともに、海鮮まつり等のイベントを開催するなど、地域や関係部局と連携して恵山岬周辺を中心とした観光振興に取り組みます。

2 市民と協働し、安心して暮らせる地域づくり

(1) 生活交通の確保

榎法華地域と恵山地域を結ぶ路線バスの廃止により交通空白が生じたことから、地域住民の生活交通確保のため、無償運行によるライドシェアの実証運行を6か月間実施するとともに、利用者ニーズや課題を的確に把握し、地域特性にあった持続可能な運行体制の確立に取り組みます。

(2) 地域コミュニティ活動の支援

地域住民の安全安心な暮らしを支えるための避難路等の保全活動を展開するほか、様々な機会を通じて地域課題の把握に努め、市民と協働による地域づくりを進めます。また、地域住民の身近なコミュニティ組織である町会をはじめ各種団体の活動支援のほか、関係機関と連携し地域の高齢者等が安心して暮らせるよう外出支援に取り組みます。

(3) 災害予防対策の推進

河川の氾濫や土砂災害の予防、道道榎法華港線の安全な避難経路の確保を図るため、北海道が実施する事業に係る地域住民との調整に取り組むとともに、北海道に対し、事業実施に向けた要望活動を進めます。

(4) 河川工事の推進

大雨時の溢水を防ぐため、地域住民との調整を図りながら、河川工事を推進します。

(5) 市道の維持管理および冬期間の除雪

市道を安全に通行できるよう、適切な維持管理や冬期間の除雪等を行います。

3 共助による地域防災力の向上

(1) 防災体制の強化

土砂や津波災害のほか恵山火山噴火などに対応できるよう地域防災会議や地域防災訓練を実施し、町会および関係機関との情報共有や連携強化など体制の充実に取り組むほか、地域の状況を的確に把握し、地域特性に合った地区防災の充実を図ります。